

地球に優しく・明るい未来

もっとお得に！
当社直営オンラインショップ
アクセスはこちら⇒⇒
www.goodtoku.com



GOODGOODS®
株式会社 グッド・グッズ
www.goodgoods.co.jp
〒597-0081 大阪府貝塚市麻生中1010-8
TEL:072-447-8536
FAX:072-447-8537
E-mail:info@goodgoods.co.jp

AC式直管LEDライト(連結可) コネクトグロウロッド (品番KG-120B)

取扱説明書



商品の詳細・最新情報については、
当該QRコードをスキャンし、
弊社HPよりご確認ください。

自社ブランド商品の確立により製品への責任を重く受け止め、
自社工場及び販売店では様々な機能を共有し連携を強化。
アフターサービスや健全な品質管理システムの運用で消費者
の皆様に安心してご利用頂けるよう努めています。

地球に優しく・明るい未来

ページ①

【ご使用前に必ずお読みください】

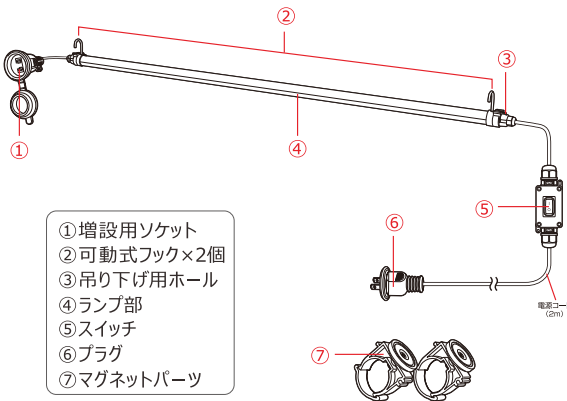
- 取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

仕様データ

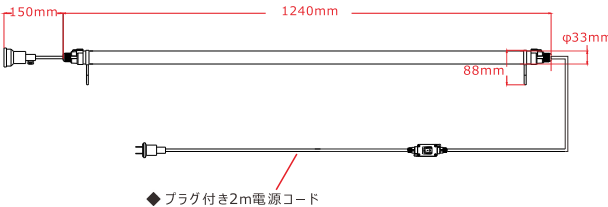
品名	コネクトグロウロッド
品番	KG-120B
JANコード	4571461864303
入力電圧	AC100V
消費電力	18W
周波数	50/60兼用
全光束	約1800lm
発光色	6000K±5%(昼光色)
照射角度	120°
最大連結数	10台連結
スイッチ	ON/OFF切替シーソースイッチ
防水等級	IP65(生活防水)
電源ケーブル規格	全長2m プラグ付き (0.75mm ² *2芯)
サイズ	ページ②の寸法図参照
重さ	約1.2kg
材質	発光部：PC /フック：ステンレス
作業温度	-25℃～45℃
セット内容	ライト本体、マグネットパーツ、 取扱説明書、保証書

ページ②

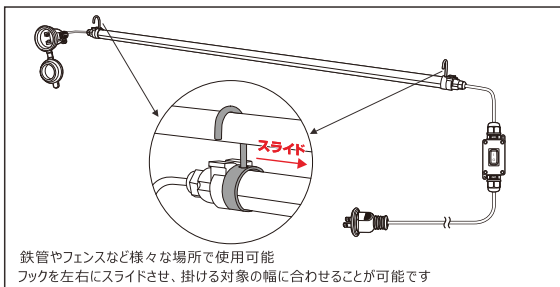
■ 各部位の名称



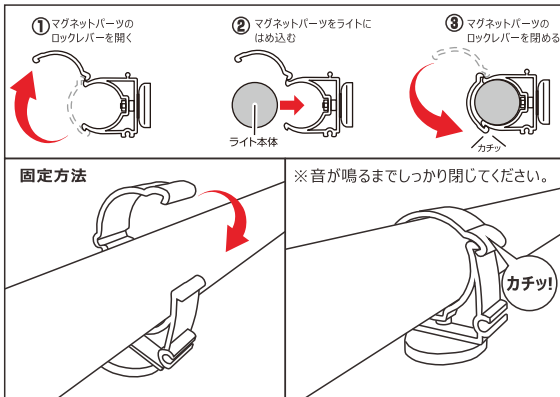
■ 寸法



■ 可動式フック使用方法

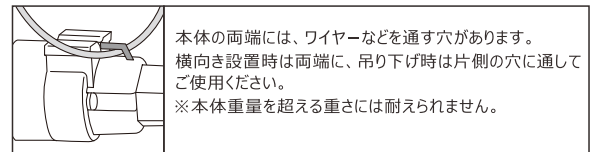


■ マグネットパーツ使用方法

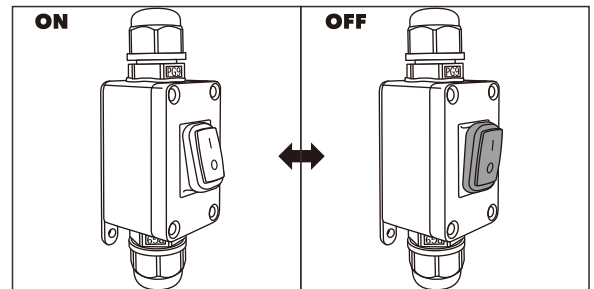


※マグネット強度は、設置面の鉄の含有量や表面の塗料などにより異なります。

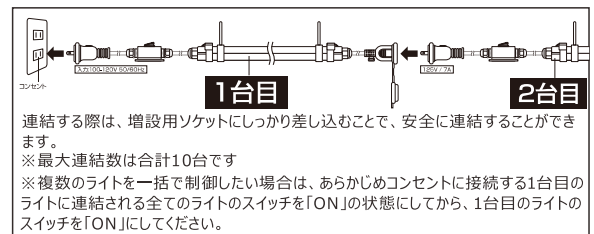
■ 吊り下げ用ホール使用方法



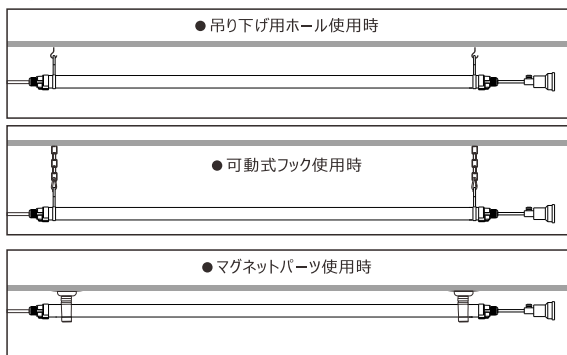
■ 点灯方法



■ 連結方法



■ 使用例



使用上の注意

- スイッチは頻繁に使用する箇所です。操作に異常を感じた場合、使用を中止してください
- マグネット使用時、金属面から外す際はマグネット面をずらさないでください。金属面に傷がつく恐れがあります。
- フック・吊り下げ用ホールは本商品を吊り下げるための物です。他の用途では使用しないでください。
- 増設用時連結の最大数を超えて使用しないでください
- 直射日光の当たる場所、熱を発する機器の付近では使用しないでください
- 連続使用すると本体が熱を持つ場合がありますが、発火・爆発の危険はありませんので安心してご使用ください。
- 落下耐久はございません。精密機器ですので、丁寧にお取り扱いください。
- 完全防水機能はございません。水中での使用はしないでください。

安全上のご注意

⚠ 警告 この欄は「死亡・重症を負う可能性がある」として考えられる内容です

- 光を直接目に当てないでください
- 【火災、感電、故障の原因】
- 長時間使用しない場合、プラグをコンセントから抜いてください
- ライト部分に紙や布などの燃えやすいものをかぶせないでください
- 分解・改造はしないでください。

【火災、感電の原因】

- コード部分に重いものを乗せたり挟んだりしないでください
- コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください
- コードをねじったり、束ねたりしないでください

【感電の原因】

- 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください
- 【転倒、破損、故障、火災、怪我の原因】
- 傾斜している場所や不安定な場所(畳、カーペット等の柔らかい床)に設置しないでください

⚠ 注意 この欄は「傷害を負う可能性、器物損壊の可能性があると

して考えられる内容です

- 乳幼児の手の届かないところに保管してください
- 定期的に点検してください
- 【火災、故障の原因】
- 温度の高い場所や水滴のかかる場所では使用しないでください
- 【火災、感電、故障の原因】
- 湿気、ほこりの多い場所や屋外では使用しないでください
- 【火災、過熱、故障の原因】
- 調光器やタイマー等、他の機器との併用はしないでください
- 【やけどの原因】
- 点灯中や消灯直後のランプ部に触れないでください
- 【破損の原因】
- 本体に強く力を加えないでください